



還る。

たすけあいの
まちづくり

地域の課題解決と、障がいのある方々の活動の場づくりを進めるプロジェクトに着手

代表理事 平賀 貴幸

新年から早くも1カ月が過ぎました。私たちは次のステージに向けた挑戦を進める為、まさに「原点回帰」で法人発祥の地である並木町。それも最初の法人本部のすぐそばに新たな拠点を設置し、空き家を活用したコミュニティの拠点をづくりながら、地域の課題解決と、障がいのある方々の活動の場づくりを進めるプロジェクトに着手しています。

以前もお知らせしたとおり、クラウドファンディングによる資金集めも1月15日から開始され、ここまでは一定程度の金額を集めていますがまだまだ取り組みはこれからです。そのためにも、クラウドファンディングのPRと私たちが進めようとしている新たな取り組みについて、たくさんの方々を知っていただきたいと考えております。

クラウドファンディングによる資金集めにご協力をいただけるのは2月末日までとなっております。会員の皆さまには是非ともご協力をいただき、とむての森のさらなる挑戦を通じて、地域から「障がいがあっても年を重ねても、愛する地域で最後まで暮らせる社会と地域」を実現してまいりたいと思いますのでどうかご理解とご協力をお願いいたします。



Readyfor 特定非営利活動法人 とむての森

只今、挑戦中です。

02/28(水) 23:00まで
目標金額 1,100,000円

<https://readyfor.jp/projects/tomutenomori>

クラウドファンディングとむての森

検索

自分でやりたい！障がい者の思いを叶える生活練習の場を。

いま最も課題に感じているのが、障がいのある方の「将来」を見据えた生活支援です。北見市には一般的な福祉事業所はあるものの、障がいのある方が「親亡き後」も地域で最後まで暮らし続けられるように、地域ぐるみの支援を行っているところはほとんどありません。今回のプロジェクトでは、重度の知的障がいや行動障がい、精神障がいがある方の生活支援を行う施設を、北見市並木町につくります。施設内には、数年後にグループホームに入った際に「あたりまえの生活」ができるよう、シミュレーションルーム(自立生活訓練室)を設けます。利用者さんは、自宅からこの施設に通い、将来を見据えながら生活の練習を積んでいきます。「あと何年後かにはグループホームに入って、自分でやらなくちゃいけないんだ」と、自分自身の中で見通しを立てられるようになることを目指します。並木町は、とむての森発祥の地です。また、この施設の最初の利用者として決まってる方たち8名が、

小学生時代に放課後を過ごしたのもこの町でした。小学生時代を、並木町の地域の方々に見守ってもらいながら過ごしてきた彼らが成人になった今、地域の担い手としてお世話になった地域の方々にお返しができるように、この空き家を利用することに決めました。支援を受けている人々も、のご家族も、すべての人が、この地域で幸せに暮らしたいと思っています。障がいのある人も「あたりまえに」暮らせる環境づくりのために。あたたかいご支援を賜りますよう、どうかよろしくお願いたします。



原点 回帰

ありがとうに
もっと
ありがとうを
込めて。



今年、サークル活動を始めてから20年を迎え、とむての森は初めての試みをしています。

10数年前に法人を立ち上げた地「並木町」に事業所を構えることになりました。設立時は、並木町に本部がありましたが今回はお陰様であれからとむての森も幾分か成長し、運営している事業の一部である生活介護事業所を移設開所することになります。

たった数年で並木町の様子も変わり、新しいお家も増えたように思います。

今回の「ほっぷ」移設に際し、新たな取り組みとしてクラウドファンディングを活用しています。達成した場合、改修費の一部として使用させて頂くのですが、寄付と言うよりは商品を購入して頂き、併せて金銭的な援助もできるものと捉えて頂ければと思います。

実際には、改修工事はもう始まっており、先日町内会にご挨拶をさせて頂きました。正直、多少なりとも当時のクレームや苦言を頂戴するかと考えておりましたが、予想に反しウェルカムードでホッとしています。地域の温かさを実感しました。これから、ほっぷが先頭に立ち地域との連携や協同、助け合いを進めて行くと思います。原点回帰の意味も含め、今行なっていることを丁寧に、大切に育まなければなりません。

それと同時に、福祉は度重なる制度の改定が行われてきました。福祉業界が騒めき、当事者がサービスを十分に

受けられなくなったり、経営が困難になった法人があったのも約10年前です。もちろん、とむての森もその煽りをもろに受けました。それが今年の春にまた来るのではないかと予想しています。(あれ以降、毎年春の改定にピクピクしているのですが…)

今回の改定も恐らく痛みを伴いますが、これは成長とこれからを真剣に考える最大のチャンス。法人職員はまだまだ若く、将来設計もどこか甘いのかもかもしれません。本来、福祉職員は、そんなのではいけないのかもしれませんが、逆にまだまだ調整の効く世代。会員の皆様と一緒に作り上げていくことになると思います。

とむての森の職員は、他人事を自分事に捉える大馬鹿者の集まりです。今思う「あったらいいな」を将来の「当たり前」に変えるには、多少の馬鹿さと行動力が必要。何をやるにも辛さは生まれるが、その環境に飛び込む決意をしたのは自分。準備や予測を怠ったのも、結果に囚われ、できない理由を並べているのも自分。文句は暇人からしか出てきません。愚痴は自分の限界提起と不安の共有確認。何かに我武者羅に取り組んでいる人は周りの批判に目もくれず、直走る。今、嘆いている暇はありません。将来に何処を目指し、何をすべきなのかを確認・共有することで一丸となり、様々な方向へ枝を広げるのではなく、幹を太くすることに全力を注いでいく年になると思います。



次に向かって。 文/ 弓山祐子

この時期になると、毎年取り組むことが・・・というより、やらなければならないことが・・・。次年度に向けての事業計画案と予算案の書類作成(く・く・苦しい、...)

「法人としての活動で、前年と同じことを維持するというのは、後退していることなのです!!」

「働き方も同じ、昨年と同じ働き方は後退していること、プラスαがあって初めて昨年と同じ!!」

「そしてさらに新しい働きをすることで、初めて評価に値するのです!!」

以前受けた研修で講師から言われた言葉を思い出すのもこの時期・・・

毎年、毎年、とむての森は前年度の活動に何らかのプラスαを重ねて、重ねて、

今日があります。それは決して簡単なことではなく、失敗も苦勞も悔しさも、多くを経験して現在があります。

「とむてさん、頑張ってるね」
「とむてさん、すごいね」

「とむてさん、楽しみにしてるよ」

最近、とても嬉しいお言葉を頂くようになりました(ホントに嬉しいです。)同時に、スタッフにかかるプレッシャーも負担も大きくなっていくばかり・・・負けずに頑張ろう!・・・って誰に?

いえいえ、昨年度のとむての森に!

29年度のとむての森に負けないように、30年度のとむての森はどんなことにチャレンジする?

そんなことを考えながら、今日も収支表と睨めっこする自分・・・(がんばれ～!)

北見市並木町で「サポートセンターなみきハウス」活動開始

障者のある人達が

住み良い地域社会を

特定非営利活動法人 **とむての森**

▲平成16年1月1日 経済の伝書編掲載

障者のある人達が住み良い地域社会を築くために、とむての森は北見市並木町に「サポートセンターなみきハウス」を開業しました。この施設は、障者の高齢者や障害のある若年層が安心して暮らすための居場所として、地域社会の活性化に貢献しています。

施設は、バリアフリー設計で、生活介護事業所として運営されています。また、地域との連携を促進するため、様々なイベントや講座を開催しています。

とむての森の理念は、「障者のある人達が住み良い地域社会を築くこと」です。この施設を通じて、障者の生活の質を向上させ、地域社会の一員として活躍する機会を提供しています。

北見市内のサークル「とむての森」サポートセンターなみきハウス開設 NPO法人認証取得の手續も開始

北見市内、利用予約あり、障者の高齢者や障害のある若年層が安心して暮らすための居場所として、地域社会の活性化に貢献しています。

施設は、バリアフリー設計で、生活介護事業所として運営されています。また、地域との連携を促進するため、様々なイベントや講座を開催しています。

とむての森の理念は、「障者のある人達が住み良い地域社会を築くこと」です。この施設を通じて、障者の生活の質を向上させ、地域社会の一員として活躍する機会を提供しています。

▲平成15年12月4日 経済の伝書編掲載

この施設は、障者の高齢者や障害のある若年層が安心して暮らすための居場所として、地域社会の活性化に貢献しています。また、地域との連携を促進するため、様々なイベントや講座を開催しています。

購入型クラウドファンディングです。 返礼品をお選びいただけます。



<https://readyfor.jp/projects/tomutenomori>

クラウドファンディングとむての森

検索



特定非営利活動法人
とむての森

夢や目的のために資金調達を行う個人や団体に資出することで、リターンとして完成した商品やサービス等を手に入れることができる仕組みで、サイトを通じて、事前購入のようなカタチで気に入った商品(リターン)に出資して、このプロジェクトが資金調達に成功した時にリターンを受け取ることができます。お申し込みの際には、下記のリターンからお選びいただき、このプロジェクト成功に向けて、周りの方にご案内いただければと思います。



募集期間

2018.01/15~02/28

ご支援いただいた方には、利用者さんが製作している雑貨や畑で収穫した野菜や加工品などを感謝の気持ちとともにお送りいたします。詳しくは裏面を参照下さい。



目標金額

1,100,000円

ご協力金は、空き家の購入費用、改修費用など事業運営コストの一部に使われます。一口5,000円より、お支払いは、カード決済と銀行振込。詳しくはお問い合わせ下さい。



心を込めて。
利用者からサンクスレター

5,000円

2018年03月に発送予定

- ・サンクスレター
生活支援事業所はっふ利用者がありがとうメッセージをお送りします。
- ・ポストカード(2枚) ※絵柄はお任せ下さい。



真心を込めて作りました！
【Aコース】

10,000円 2018年05月に発送予定

- ・サンクスレター ・ポストカード(2枚)
- ・寄付者名のお名前が入ったプレートを「なみきハウス」に掲示
- ・【利用者手作り】ペンケース(手作り鉛筆2本付) ※色はお任せ下さい。



真心を込めて作りました！
【Bコース】

10,000円 2018年05月に発送予定

- ・サンクスレター
- ・ポストカード(2枚)
- ・寄付者名のお名前が入ったプレートを「なみきハウス」に掲示
- ・【利用者手作り】カードケース ※色はお任せ下さい。



真心を込めて作りました！
【Cコース】

10,000円 2018年10月に発送予定

- ・サンクスレター ・ポストカード(2枚)
- ・寄付者名のお名前が入ったプレートを「なみきハウス」に掲示
- ・【利用者手作り】みんなの畑加工品セット(ケチャップ200g×1本、ジャム140g×1個) ※ジャムの味はお任せ下さい。



真心を込めて作りました！
【Dコース】

10,000円 2018年05月に発送予定

- ・サンクスレター
- ・ポストカード(2枚)
- ・寄付者名のお名前が入ったプレートを「なみきハウス」に掲示
- ・【利用者手作り】ブックカバー ※色はお任せ下さい。



ベーカリーカフェ ローフ
おいしいものセット

15,000円 2018年3月に発送予定

- ・サンクスレター ・ポストカード(2枚)
- ・寄付者名のお名前が入ったプレートを「なみきハウス」に掲示
- ・ベーカリーカフェ ローフ商品券(1,000円分)
- ・ベーカリーカフェ ローフビーフシチュー(チルド190g×3個)



「みんなの畑こんね」の
お野菜もお届け！セット

20,000円 2018年10月に発送予定

- ・サンクスレター ・ポストカード(2枚)
- ・寄付者名のお名前が入ったプレートを「なみきハウス」に掲示
- ・ベーカリーカフェ ローフ
- ①ビーフシチュー(チルド190g×2個)
- ②トマトソース(チルド200g×2個)
- ・野菜セット(季節に合わせた詰め合わせ)



「みんなの畑こんね」で農作業体験

30,000円 2018年10月に発送予定

- ・サンクスレター ・ポストカード(2枚)
- ・寄付者名のお名前が入ったプレートを「なみきハウス」に掲示
- ・ベーカリーカフェ ローフ
- ①ビーフシチュー(チルド190g×2個)
- ②トマトソース(チルド200g×2個)
- ・野菜セット(季節に合わせた詰め合わせ)
- ・農作業体験チケット(昼食付き)



とむての森
代表理事による講演会開催権

50,000円 2018年03月に発送予定

- ・サンクスレター ・ポストカード(2枚)
 - ・寄付者名のお名前が入ったプレートを「なみきハウス」に掲示
 - ・代表理事平賀貴幸講演会の開催
- ※テーマは、活動事例報告、起業、まちづくり等。ご相談させていただきます。 ※日程もご相談に応じます。



studioBREMEN契約作家さんの
原画をお届け

100,000円 2018年03月に発送予定

- ・サンクスレター ・ポストカード(2枚)
- ・寄付者名のお名前が入ったプレートを「なみきハウス」に掲示
- ・studioBREMEN契約作家の原画1点(お好きな絵柄をお選び下さい。)



studioBREMEN契約作家
「蛸子陽太」の原画をお届け

200,000円 2018年03月に発送予定

- ・サンクスレター ・ポストカード(2枚)
- ・寄付者名のお名前が入ったプレートを「なみきハウス」に掲示
- ・studioBREMEN契約作家「蛸子陽太」の原画1点(お好きな絵柄をお選び下さい。)

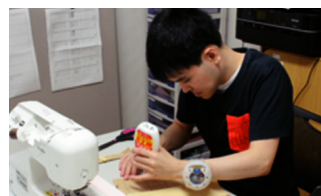


「なみきハウス」設立、
全力応援コース

10,000円 2018年3月に発送予定

20,000円 2018年3月に発送予定

- ・サンクスレター ・ポストカード(2枚)
- ・寄付者名のお名前が入ったプレートを「なみきハウス」に掲示



「なみきハウス」設立、
全力応援コース

30,000円 2018年3月に発送予定

50,000円 2018年3月に発送予定

- ・サンクスレター ・ポストカード(2枚)
- ・寄付者名のお名前が入ったプレートを「なみきハウス」に掲示



「なみきハウス」設立、
全力応援コース

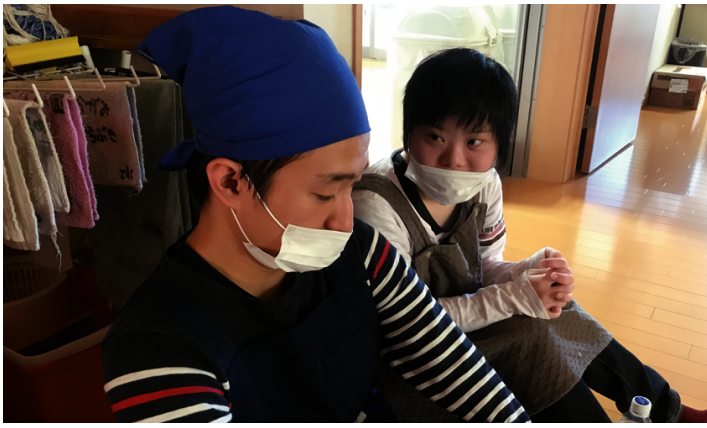
100,000円 2018年3月に発送予定

200,000円 2018年3月に発送予定

- ・サンクスレター ・ポストカード(2枚)
- ・寄付者名のお名前が入ったプレートを「なみきハウス」に掲示

パソコンやスマホが苦手だったり、手続きが面倒な方は私たちが代行いたします。

このプロジェクトはAll or Nothing形式です。2月28日(水)23時までに、1,100,000円以上集まった場合に成立となります。



就労支援事業所すてっぷ

どんな成長が見られるのか楽しみ。

文/ 荒谷晴日

先日2018年が明けたかと思えば、すぐに新年度が訪れますね。『すてっぷ』の原点を振り返ってみると、多機能型で活動していた1年目は利用者さんが4名(就労B型)だった事業所が今では定員20名と規模も拡大し、現在16名の方が利用されています。これまでにたくさんの利用者さんとの出会いがありました。

パン屋さんの作業の中で“焼く”のが好きなTさんは現在も“焼き”の番長としてオープンを自在に操ります。シフォンケーキを作れる利用者さんも増え、Sさんは“他のメンバーさんに教える”指導がとても上手になりました。もちろん作業をする中で“協力をして助け合う”姿勢も忘れてはなりません。お休みのメンバーさんがいる場合に「私が〇〇さんの分も代わりに頑

張ります！」と言ってくれます。(スタッフは感謝感激です)

去年は、すてっぷの利用者さんの人数も増え、一人ひとりの個性が十分に溢れ形として表れた一年だったと思います。私共スタッフには真似のできない芸術面での素晴らしさや、施設外就労先での清掃作業、農作業、キッチン、パン工場で日々鍛えられ、作業の頑張り

と成長には毎日驚かされる事ばかりでした。今年もこれからどんな成長が見られるのか楽しみです。先月の会報でも少し触れましたが、次年度からは一般就労までの未来を目指しての3年計画が始動します。改めて原点を振り返り、メンバーさんの出来る作業を一つ一つ見極め、さらなるスキルを高められるように支援に努めていきたいと思っております。



移動支援事業所

とろっこ 文/ 山川圭一

年が明けてもう2月。すぐに年度末からの新年度。移動支援では各利用者さんの支援内容の見直しや新たな目標設定に向けて今から準備を始めている今日この頃。支援の原点を見直し、より高く・より確実に達成できる目標に向けて新年度は進んでいきたいと思っております。

さて年明けてひと月が過ぎました。利用者さんは生き生きと、時には気分が乗らなかつたりと様々

ですが、今後も移動支援を利用して日々の生活を充実させていきたいです。

しか〜!?人材がいなければ新たな挑戦やより良い支援は難しっ?ので…やる気のあるパートスタッフを募集しています。ぜひお知り合いで興味がある方がいましたらご紹介くださいませ。

Facebookにも不定期で活動の様子を上げていますので、ぜひご覧ください。

【お願い】気温が低下しておりますので、汗をかく支援の時はタオルのご用意をお願いします。

生活支援事業所 ほっぷ

初心にかえて

文/ 田中豪樹



「ほっぷ」は次年度より新しく並木町にある、「なみきハウス」へ移転することになりました。

移転に当たり今まで利用していた「みわハウス」の清掃や引っ越し作業で、みんなてんでこ舞いです。そんな中懐かしいものもチラホラと…中には初期に使っていた道具や試作品などもありました。そんな中特に多かったのが紙雑貨です。紙も初めは指の力を鍛える訓練で、ミキサーもタイマーで時間を図るものでした。しかし結果、紙を作る。雑貨へ加工するという事に成長。現在は、指の力が弱かった人も難

巾をきちんと絞れる様に成長。時間が図れなかった人も今では時計を読めるようになりました。そこで次に成長しより良い物をと考えたのが、「草木染」と「ケナフ」です。※「ケナフ」は南米の植物で麻に似た繊維がとれる一年草植物。自分たちで原料から栽培し、紙を作り染料を作り染める。直ぐには出来ません。失敗もあります。でも今の彼ら彼女らが、苦手を克服し強みに変えることを証明しています。試験段階でまだまだですが、今から成長したみんなの姿が楽しみです。



失敗にめげず挑戦していきます

文/ 佐藤千鶴子



1月もあっという間に終わり、2月、…一番寒い月となりました。寒いのが苦手な私にとってはつらい月です。年が明けこんねでは、大豆を使った加工品作りを行なっています。その為に、「ほっぷ」の利用者さんが毎日少しずつ乾燥した大豆をさやから取り出す作業を行なってくれています。この作業も3年目となり、慣れた手つきでどんどん進めてくれて、今年は大豆の選別、グラムを量ってパック詰め作業までも行な

ってくれています。この大豆を使っての加工品作り…豆乳にしてパンに、焼き菓子に…おからでハンバーグに…思いは沢山あるのですが、なかなかうまく行かず悪戦苦闘しております。先日は搾りたて豆乳で豆腐に挑戦!市販のにがりで作って見たのですが固まらず失敗。まだまだ試作が必要です。失敗にめげず挑戦していきます。

更に努力をしなければと改めて心に刻む。 文/ 中村陽子

楽しいお正月もあったという間に過ぎ、早くも新年度が目前となって来ました。

昨年末、ローフの利用者さんに「新しい年の目標は何かあるの？」と問いかけてみました。すると「〇〇がしたい！」と即答で帰ってくる子が何人かいて「うわあ！ 凄いんだあ〜、もう考えているんだねえ!!」とビックリすると同時に頼もしく思い、また中にはしばらく考

えても思いつかず「じっくりお正月の間に考えてみる事にする!」と言う子もいたり、はたまた中には「目標は決めないタイプです!」と力強く断言する子もいたり。皆それぞれにこちらが思う以上にやりたい事柄が沢山あるのだと感心してしまいました。

私達スタッフも利用者さんがとむての森に通ってきて、ここで過ごす日々が一人ひとりにとって楽しくあってくれた

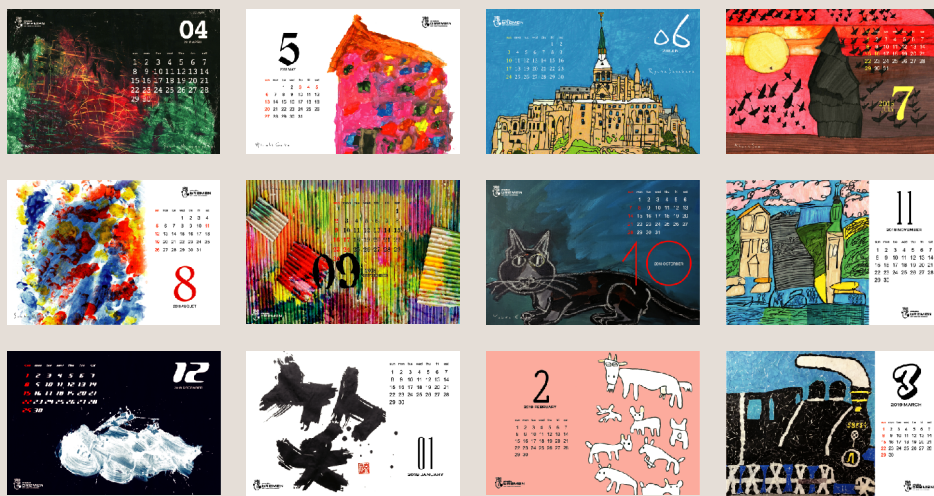
ら良いと願いつつ、支援させて頂きたいと思ったのでした。そのために日々、更に努力をしなければと改めて心に刻んだのでした。

さてキッチンでは3月の新メニューとして牛タンのシチューをお出しすべく、ただ今試作中です。久しぶりのガッツリ系のメニューをどうぞご期待ください。



INFORMATION | スタッフ療養の為、2月28日まで『毎週月・火曜日を定休』とさせていただきます。

シークレットポストカード付き4月始まり卓上カレンダー新発売です。



昨年末には、年賀状、カレンダーの販売の際には大変お世話になり、心から感謝申し上げます。みなさまからいただいた声を参考にし、4月からの新年度に向けて、所属アーティストの新作を混じえた「4月始まり卓上カレンダー」「クリアファイル」を商品化いたしました。法人本部またはローフにて販売をしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

NEW ARRIVAL | 100×148mm | 全12種類 | クリアケース付き | ポストカード付 | 価格¥1,400(税込) |

studio BREMEN
オリジナルクリアファイル
各¥450(税込)
(A4 / 全12type)



名刺、ショップカード
印刷承ります。
詳しくはお問い合わせ下さい。



CLOSE-UP ARTIST

01月の「morph-tokyo」掲載は清尾あかりさん。
東京のライブハウスが発行する月刊誌01月号の表紙は、専属契約作家「清尾あかり」さんの絵画が飾りました。



笑顔にする人、なれる人。

パート・正社員 募集中

お近くにお仕事を探している方や、キャリアアップを考えている方などいらっしゃいましたら、ご紹介いただくと嬉しく思います。

パートスタッフ

- 〈給与〉時給810~1,350円 (職種、資格、時間帯により優遇)
- 〈休日〉週2日以上(事業所シフトによる/都合に合わせて融通可)。
- 〈待遇〉各種保険あり。6ヶ月勤務以上は有給休暇あり。勤務評価によっては正規雇用登用あり。 ※介護福祉士、保育士免許を持っている方、行動援護従業者養成課程修了者、又は、障がい者(児)支援2年以上の経験者優遇。

正社員

- 〈給与〉146,000円~ (学歴、資格、経験により優遇)
- 〈休日〉週2日+祝日分休暇あり(事業所シフトによる)
- 〈待遇〉各種保険あり。交通費(規定による)。資格・住宅・扶養など各種手当あり。キャリアアップサポート制度あり。 ※介護福祉士、保育士免許を持っている方、行動援護従業者養成課程修了者、又は、障がい者(児)支援2年以上の経験者優遇。

障がい児(者)支援員

09:00~18:00 (シフト制)

製菓・製パン製造スタッフ

06:00~18:00のうち、8時間勤務(シフト制)

調理・接客スタッフ

09:00~18:00 (シフト制)

詳しくは、お問い合わせ下さい。(TEL.0157-32-8715)



日中一時支援事業所つくしんぼ

普段のしゅんこうハウスの活動とハウス通貨「ツク」の仕組み、狙いとは

これまでつくしんぼ(しゅんこうハウスの)活動の様子をこの紙面で報告をしてきましたが、考えてみると普段のしゅんこうハウスの様子についてはあまり触れてこなかったのではないかと思いますので、今回はツクのシステムもあわせてしゅんこうハウスの日常の様子を、改めてお伝えしていきます。

普段(主に平日)は15:30頃におやつタイムを迎え、皆が食べ終わったら全員分のお皿洗いとテーブル拭き、掃き

掃除を子ども達がそれぞれ担当して行います。

これらは子ども達がハウスで使用できる通貨「ツク」を得る主な活動となり、1回につきそれぞれ20ツクがもらえる様になっています。

活動が終わったら「誰が」「何をして」「いくらもらったか」がわかるよう、おてつだい記録帳にそれぞれ記入をし、それと同時に「いつ」「何をして」「いくらもらった/使った」かがわかるよう個別に保有している通帳にも記録を

していきます。

実はこのツクのシステムは貨幣の概念の縮図となっており、当然のことながら単にツクをいくら持っていようが、意味をなしません。

「ツク」は子ども達の活動の対価をツール化したものに過ぎず、活動の参加とその記録により初めてその価値が生まれるからです。

活動による評価や信用、それが「ツク」の真の価値となります。

これは就労にも置き換えられ、自身の

労力を提供する事によって対価(賃金)を得られるという、疑似的な就労体験の意味合いも含まれており、働く事でお金がもらえるという実感をつかんで将来的にスムーズに社会へ出られたらという意図も含まれています。

要は自分のしたことは何かしら評価に繋がって、それが信用にもつながるんだよという事を、何となくでも身に付けてくれればと思う次第であり、なにより大事なのは前向きに楽しく活動に参加できて、将来の就労にもそれが繋がる事なのかなあ、と思います。

文/ 菅波大輔



放課後等デイサービス事業所にんぐる

頭なでなでの刑になった子供たち

文/ 中島計樹

公園ハウスでの冬休みは、毎年変わらず、ストーブ前が大人気の冬でした。そんな中でも、毎朝スタッフの行う、ハウスの清掃に「手伝いますか？」等の声掛けが…。頭なでなでの刑になった子供達でしたが、そんな中、僕は、最近子供達を褒めていない様に感じました。

褒めるという事は、とても大切なことですが、支援の中で、ちょっとしたことや、当たり前なことでも見逃していた事に気がきました。

今年は、子供達を多く褒めちぎって、どんどん良い所等を伸ばしていきたいようにしていきたいと思っています。



子供たちを見ていると勉強になることも多い。



放課後等デイサービス事業所の～む

文/ 小栗直基

最近、ほくおうハウスの前には『猫』がよく出てきて駐車場の車の下で座って休んでいる姿が見られます。それを見つけた子ども達は大喜び。猫に呼びかけたり、ほくおうハウスからジーっと見たりしてとても楽

しんでいる子供たちを見てほっこりとした気持ちになったとともに、自分も子供のころは猫など動物を見たときは同じように喜んでいたなあ。。。と懐かしく感じました。子供たちを見ていると勉強になるこ

とも多いため、これからも子供たちと沢山関わって自分が勉強していくと共に、子供たちの成長に繋がる支援をしていきたいと感じました

放課後等デイサービス にんぐる の～む



03月の予定表 放課後等デイサービス事業所にんぐるの～む 毎週土・日曜日はお休みです。

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
* *	* *	* *	* *	1 工作(ひな人形) (50円)	2 ひな祭り (100円)	3 お休み
4 お休み	5 工作(カレンダー) (50円)	6 雪遊び	7	8	9 卒業イベント (200円)	10 お休み
11 お休み	12 ホワイトデー (100円)	13	14 段ボールハウス を作ろう	15 段ボールハウス を作ろう	16 トレセン	17 お休み
18 お休み	19	20 お誕生日会 (100円)	21 DVD鑑賞	22 洗濯バサミで 遊ぼう	23	24 お休み
25 お休み	26 輪投げ (50円)	27 ひらひらキャッチ	28 からあげ (100円)	29 置戸図書館に 行こう	30 DVD鑑賞	31 お休み

気温が低い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか？

行動援護の利用者さんは風邪をひくことなく、元気に活動することが出来ています。

今月も引き続き、皆さんにお願いがあります。

昨年と比べると作業ペースが落ちてきておりますが、まだまだアルミ缶が不足している状態が続いております。アルミ缶をお持ちの方は「どんぐり」まで寄付をして頂けると助かります。

また、寄付して頂いたアルミ缶の中にスチール缶・

ペットボトル等の混入も減ってきており、皆さんのご協力に感謝しております。

利用者さんが頑張って踏んでくれたアルミ缶が溜まってきており、業者さんに回収をお願いしようと考えておりますので、結果が出た際には会報にて皆さんにお伝えします。

連載 | **菅波大輔の言いたいことを言うコラム VOL.11**

僕は昔から桃太郎の話で不思議に思っていたことがあります。『犬猿の仲』という言葉があるにも関わらず、なぜ桃太郎は犬と猿と一緒に連れて行けたのかと。

昔は「お婆さんのきび団子がよっぽど魅力的だったのかなあ」と思っていたのですが、果たしてきび団子一つで鬼退治というリスクを背負いつつ、呉越同舟も凶れるものなのだろうか…と、大人になってから考えるようになりました。

そこで今回は『鬼から宝を取りかえし、平和な村を取り戻す』という桃太郎の個人的なビジョンを全くの無関係であったメンバーを巻き込んでチームとしてのビジョンにすり替え、そのチームをうまく機能させた上で目標を達成した、その巧みな桃太郎のマネジメント術を僕の視点から検証していきたいと思えます。

因みに桃太郎はマネジメントの教科書とも呼ばれており、そのマネジ

メント術を検証した著書が多数刊行されています。興味のある方は[桃太郎理論]で検索してみてください。そもそも何故に桃太郎は犬、猿、きじ(以下三者)をお供にして鬼退治に向かえたのでしょうか？

三者は桃太郎が「鬼退治に行くぞ!」と決めた段階で事前交渉をしたわけではなく、旅の途中でたまたま出くわし、成行きで一緒に向かっています。(このことから桃太郎はビジョンを実現するための具体的な鬼退治の計画や目標を初めから掲げていたわけではなく、事業計画を立てずにいきあたりばったりで鬼退治を進めていたことがうかがえます。どうやらプランニングに関してはあまり得意ではなかったようですね) また、桃太郎のうたの歌詞で♪桃太郎さん 桃太郎さん お腰につけた きびだんごひとつ 私にくださいな やりましょう やりましょう

桃太郎から読み取る チームマネジメント

プライバシー保護のため 画像を処理 しています



これから鬼の 征伐についてくるならやりましょう♪ とあるように、三者による桃太郎との接触の目的はあくまできび団子であり、三者はきび団子の獲得を当初の目的としている事もうかがえます。さらに両者が接触した時点ではお互いに鬼の征伐には触れておらず、きび団子の付与を交換条件として、初めて両者の間でビジョン実現の為のミッション(鬼の征伐)の共有が図れています。

鬼退治というミッションのもと、きびだんごをきっかけにして三者の共通する参加メリットや意欲につながる事が出来ましたが、その後どうやって桃太郎はメンバーの意思を統一し、チームとして機能をさせて目標を達成したのでしょうか？ そのヒントは歌詞の続きから知る事が出来ます。

放課後等デイサービス事業所 ぽっくる
働くうえで必要な事は実は小さい頃からの積み重ね 文/ 青山尚実

ぽっくるが開始して早いもので4か月、練習期間を入れると一年近くたっていますが、最近のハウスでの様子を見てみると、児童もスタッフも初心を忘れてきているなあと感じます。

手は洗うけれど、うがいが出来ない。石鹸はつけているけど指の間まで洗えていない。お客さんが来

た時には顔を上げないで「こんにちは〜」等……。

このままではいけない!! というので、まずは生活していく中で必要な、身だしなみや挨拶に力を入れていこうと思っています。

先日児童から、「まだ働かないんだから勉強はしなくてもいいんじ

ゃないか?」と言われました。様々な年代の児童がいる中で、働くことの意識は中高生には出てきますが、小学生はまだ雲の上の話…自分が小学生の時も働くなんてことは、考えてはいませんでした。

でも、働くうえで必要な事は実は小さい頃からの積み重ねなんです

よね。身だしなみや挨拶も小学生で習うことを児童に伝えると「そっか〜」と。。何故必要なのかを一つ一つわかりやすく説明をして、出来る事、やれることを増やしていきたいなと思います。

放課後等デイサービス **ぽっくる** **03**月の予定表 ※毎週土・日曜日はお休みです。

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
* *	* *	* *	* *	1 お茶会準備 接客練習	2 ひな祭り (100円)	3 お休み
4 お休み	5 お金の勉強	6 SST	7 掃除練習	8 お茶会準備 接客練習	9 トレセン (グループで運動しよう)	10 お休み
11 お休み	12 チキンラーメン (100円)	13 お金の大切さを 学ぼう	14 卵トースト (100円)	15 お茶会準備 接客練習	16 お茶の入れ方を 練習しよう	17 お休み
18 お休み	19 おつかい練習 お使いのメモと金額を ご用意をください。	20 水ようかん (100円)	21	22 お茶会準備 接客練習	23 SST	24 お休み
25 お休み	26 トレセン (グループで運動しよう)	27 挨拶練習	28 SST	29 お茶会	30 おかゆ (100円)	31 お休み



- 西川 美夕紀 様
・アルミ缶・ティッシュペーパー
- 千葉 真弘 様
・座布団・ティッシュペーパー
- 宮林 幸子 様
・トイレットペーパー ・ティッシュペーパー
- 本田 千鶴子 様
・アルミ缶
- 熊谷 真紀 様
・アルミ缶・リングブル
- 田中 真由 様
・アルミ缶

- かがやきの里 様
・牛乳パック
- 瀬口 春華 様
・トイレットペーパー ・ティッシュペーパー ・アルミ缶
- 笹木 克美 様
・りんご
- 乾 良行 様
・トイレットペーパー
- 児玉 典子 様
・アルミ缶 ・ウエス
- 西島 咲織 様
・ボトルキャップ
- ローソンひかり野店 様
・牛乳パック

- 柴山 ひみ子 様
・アルミ缶
- 原田 重美 様
・牛乳パック・アルミ缶
- 中村 洋子 様
・アルミ缶 ・布
- 小椋 利枝 様
・餅
- 成田 順子 様
・ティッシュペーパー・タオル・トイレットペーパー・ハンドソープ
- 安藤 初男 様
・トイレットペーパー・ティッシュペーパー・野菜・ゆでたまご
- 馬淵 由美 様
・クリスマスケーキ ・アルミ缶 ・ドリップコーヒー

- 税理士法人みらいパートナーズ
北見事務所 様 ・クリスマスプレゼント(お菓子)
- 山本工務店 様 ・クリスマスケーキ
- マルハン北見店 様
・お菓子
- マルハン端野店 様
・ティッシュペーパー ・お菓子



児童課で下記の玩具を探しています

- 4~5歳児対象の知育玩具
 - 大きめのブロック
 - カルタなどのカードゲーム
 - プラレール等の動く玩具
- ご家庭で不要になったものがありましたら、よろしくお願いたします。

いつもトイレットペーパー・ティッシュペーパー・タオル等のご寄付をいただき、ありがとうございます。引き続きどうぞよろしくお願いたします。

古いタオルやシーツをお願いします

法人で使用するウエスが不足しています。古いタオルやシーツなどの寄付をよろしくお願いたします。

筆、美術教科書、美術図鑑、動物(生き物)・植物・乗り物・世界遺産などの図鑑や写真集、カラーボールペン、カラー筆ペンがございましたら、寄贈お願いたします。

平成29年度
新入会員様

私たちは皆様のご協力で福祉活動を行っています。心から御礼申し上げます。(01/15時点)

- ◆会員(議決権なし/寄付金なし)
- ・竹山 幸奈 様

夢の貯金箱

わたしたちは日本財団「夢の貯金箱」を応援しています。



●日本財団様が運営している「夢の貯金箱」は、みなさんの「夢」を集めて大きくし、本当に支援を必要としている人たちに届ける貯金箱です。(日本財団パンフレットより)

とむての森では本部隣のベーカリーカフェ ローフ前に「夢の自動販売機」を設置しています。この自動販売機で飲み物を購入すると、1本につき10円が、夢の貯金箱に寄付される仕組みとなっています。みなさん、近くにお越しの際は、ぜひご協力をお願いいたします!

じぶんの買物でだれかを幸せにするの喜び。

イオン 幸せの黄色いレシート

since 2001

あなたが笑顔したい誰かを喜んでレシートを「読んだら」1%の買物代金を寄付してあげよう!

買物 → レシート → 選ぶ → 1% → 幸せ!!

●とむての森はイオン北海道(株)イオン北見店様の「イオン・デー」に実施されている「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に登録をさせていただいています。毎月11日は「イオン・デー」です。イオンで買物をして、黄色いレシートを「とむての森」のBOXに入れてください!! よろしくお願いたします。

●会員募集

私たちは皆様のご協力で福祉活動を行っています。

- ・とむての森のサービスを利用してみたい方。
- ・ヘルパーの仕事をしてみたい方。
- ・応援して下さる方

- 正会員 7,000円/年 (総会議決権あり)
- 会員 2,000円/年 (総会議決権なし)
- ボランティア 2,000円/年 (総会議決権なし)
- 賛助会員 一口 3,000円/年 (総会議決権なし)

※詳しくはお問い合わせ下さい

●苦情対応担当スタッフ

- * 就労支援事業所「すてっぷ」 荒谷 晴日
- * 生活支援事業所「ほっぷ」 近井 修
- * ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」高橋 治仁
- * 移動支援事業所「とろっこ」 山川 圭一
- * 放課後等デイサービス事業所「にんぐる」中島 計樹
- * 放課後等デイサービス事業所「の一む」 寺澤 絵奈
- * 放課後等デイサービス事業「ばっくる」 青山 尚実
- * 日中一時支援事業所「つくしんぼ」 菅波 大輔
- * 相談支援事業所「リーふ」 吉野 友美

TOMUTE NO MORI NETWORK

- ふれあい@とむてホーム
- ふれあい@あったかホーム
- ふれあい@しゅんこうハウス
- こうえんハウス
- ほくおうハウス

- ・本部・ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」・移動支援事業所「とろっこ」・就労支援事業所「すてっぷ」
・ふれあいホーム「のびのび」1号館・地域たすけあい&とむてサロン「きっじゅ」
- 北海道北見市公園町166番25 TEL.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716
携帯 080-1892-4918 MAIL tomute-magata@docomo.ne.jp
- ・ベーカリーカフェ ローフ・生活支援事業所「ほっぷ」・studioブレーメン・ふれあいホーム「のびのび」2号館
- 北海道北見市公園町166番29 TEL.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716
- ・日中一時支援事業所「つくしんぼ」・ふれあいホーム「のびのび」3号館
- 北海道北見市春光町1丁目24-9 TEL.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716
- ・放課後等デイサービス事業所「にんぐる」・相談支援事業所「リーふ」
- 北海道北見市公園町137番48 TEL/FAX.0157-22-8771
- ・放課後等デイサービス事業所「の一む」
- 北海道北見市北央町90番地8 TEL/FAX.0157-24-8003

